

「春の九州一花火大会」inハウステンボス

＜＜開催日：2015年4月4日（土）＞＞

打上総数 2万発！九州最大級の大花火大会

5分間に5000発の「ウルトラドリームインザスカイ」は必見！

第7回世界花火師競技会国内代表決定戦も同時開催！

前回優勝チーム「マルゴー」と3月開催の国内予選最上位チームが

日本最高レベルの花火で競演します

ハウステンボスでしか体験できない春の大花火を是非お楽しみ下さい！

自然の素材を活かした作りたての菓子が美味しい「ハトマメ屋」。豆菓子を始め、和菓子、洋菓子など「郷土のおやつ屋」として有名です。明治創業当時から主力商品のハトマメは、「おいしい・楽しい・優しい」をテーマに作られた看板商品。カリッとした歯ごたえとシンプルな味が人気で子供にも大人気です。レトロなパッケージが可愛らしく、中に入ったおみくじは購入後の「お楽しみ」。他にもここでしか買えない菓子が豊富で、多くの商品が試食できるのも嬉しい。来店時には、お茶と菓子が・・・嬉しいでしょ!~

案内する」といふ所した。バスが料金所を過ぎて少し勾配のきつたところにさしかかったところで不安は的中! やはり滑りますね! とドライバーの一聲で車内はシートと静まりかえり、車窓の絶景も満足に観る余裕もなくバスは不安げに駐車場に到着。再度ドライバーと打ち合わせをして、下りは霧氷見学の間にチエーンを装着しますのドリ安心ください」と御客様に説明。見学から戻るヒ、片方のチエーンは短くて装着できないが、片方はいけるのでこれで下ります」とのドライバーの報告に、私は「ドキー!」、それを聞いたお客様も「ドキー!」駐車場付近は積雪で氷点下の寒さ。まだ歩いて下るわけにもいかず、お客様に片輪で下ることで了承を頂き、怖々ながらバスはローラーで一キロの山道を三十分かけてなんとか無事国道へ到着!

春到来！

日本三大桜名所

長く辛い冬もいよいよ終わり、春到来！春の風物詩といえばお花見ですよね！そこで今回は、日本を代表する桜の三大名所をご紹介していきたいと思います！



弘前公園（青森県）

1611年に築城。天守等築城時の形態がそのまま残されており、重要文化財にも指定されています。公園内には、ソメイヨシノを中心に、シダレザクラ等が約50種類、約2600本の桜が咲き乱れます。ライトアップされた夜桜も幻想的で必見です！

見頃：4月下旬～5月上旬



高遠城址公園（長野県）

「天下第一の桜」と称され、樹齢150年を越える約1500本のタカトオコヒガンザクラが植えられています。この桜は完全に開花してもソメイヨシノのように白くならず、可憐なピンク色を保っています。珍しい「タカトオコヒガンザクラ」を見に行かれてみては？ 見頃：4月上旬～4月下旬



吉野山（奈良県）

シロヤマザクラを中心に**3万本**ともいわれる桜が咲き誇っています！麓の方から下千本、中千本、上千本、奥千本へと咲き上がります。その風景は、大変美しく圧巻！桜の見頃には、混雑が予想されます。計画的にお出掛け下さい！

見頃：4月上旬～4月下旬



第三十五話「登りきよいよい下りは怖い」

今月の紙面

ウステンボス
登りはよいよい
下りは怖い」
「ほ湯」

— — — —
一面左上 一面右上 一面右下 一面左上 一面右上

